

旭市新庁舎建設「基本設計」(素案)に対する意見について

平成29年11月27日現在

旭市新庁舎建設市民会議及び旭市議会からのご意見(要旨)は、以下のとおりです。
以下のご意見については、市民サービスの更なる向上を念頭に検討を進めています。

旭市新庁舎建設市民会議での「新庁舎の考え方とデザインの方向性」について

- ・市庁舎は、市民の誕生から人生の終焉までを守り、幸せな人生を送るための中心的役割となる建物です。
- ・旭市は、東総の中心であり、歴史的にも誇り高い地であるので、日本一の庁舎を造りたい。
- ・新庁舎は、従来の単なる箱物志向から脱皮し、旭地域の古代からの暮らしや風土伝統のDNAを、次世代に伝える新たな未来に相応しい建築としたい。
- ・市民、近隣、全国、世界から注目され、親しまれる新たな思想の市庁舎を総合的視点で、旭らしい市民の誇りとシンボルとなるものを目指したい。
- ・建物は、来訪者を迎えやすいかたちで、内装は、働く者が働きやすい空間としたい。
- ・外観は、我が国本来の白黒グレー自然素材色を基本とし、軒庇の深い、質素でシンプルで、周囲の景観に調和する先進的なモダンデザインで、風土と伝統と歴史を活かした市のシンボルであり、東総のランドマークになるようにしたい。
- ・内観は、階層ごと領域ごとに、伝統や素材や色彩、自然光、照明などで変化を持たせ、人の感覚に触れるところは、木質など心温まる自然素材で、魅力的な素材と色彩で空間構成し、変化ある環境で生き活きた空間にしたい。

旭市新庁舎建設「基本設計」(素案)に対する意見について

目次		ページ	意見
項目	細項目		
1. 設計方針			・意見はありません。
2. 計画概要	(4) 平面計画	P5～11	【1階】 ・出入口の正面には、税務課や会計課ではなく、市民生活課が良いのでは。 ・金融機関窓口は、防犯上から出入口付近でない方が良いのでは。 ・総合案内からエレベータまでが遠いので、総合案内の位置を検討してほしい。 ・総合案内に近接して、エレベータ（シースルー）があっても良いのでは。 【2階】 ・フレンドあさひは、利用する方を考えて、エレベータから近い位置で、フレンドあさひと監査委員事務局を入れ替えてはどうか。 ・エレベータから子育て支援センターハニカムまで距離がある。 【4階】 ・カウンセリングルームは、利用する方を考えて、エレベータから近い位置で、階段近くの生涯学習課あたりが良いのでは。 【5階】 ・展望室にカフェ等が入るのであれば別だが、防犯上のことを考えた方が良い。 ・軽食ができるとなると、掃除などが大変ではないか。 ・展望室は、旧市町の故郷を見渡せる場所で十分ではないか。 ・展望室から議会を覗けるのはどうか。
	(7) 構造計画	P14	・プレキャストPC造は、工場での製造部材だが、5階の建物であれば現場施工で、工期の関係もあるが、経費の縮減が図られるのでは。

旭市新庁舎建設「基本設計」(素案)に対する意見について			
目次		ページ	意見
項目	細項目		
3. わかりやすく使いやすい庁舎	(3) 来庁者の利用動線に沿ったサイン計画	P18～19	・案内サインの字は大きく、はっきりとわかるようにしてほしい。 ・サインに、旭らしさを考慮してほしい。 ・外構サインは、黒地に白など、はっきりとしたシンプルな表示が良い。 ・ロータリーには、逆走への配慮が必要。 ・スマートフォンによるバーコード機能を利用したサインなど、新しい技術やその余地を考慮してほしい。 ・高齢者など、目線の低い方に配慮したサインを計画してほしい。 ・音声案内なども考慮してほしい。 ・旭市は、木質系のサインではないと思う。
4. 防災・安全対策	(4) セキュリティ計画	P23	・防犯カメラの設置を記載した方が良い。 ・休日（土曜日）でも、ハニカムを利用する方（ベビーカー等）がエレベータを利用できるように考えてほしい。
5. 生涯コストを抑えた施設整備	(1) 長寿命庁舎を実現する建築技術	P24	・新庁舎は、100年を想定した設計を考えてもらいたい。
	(2) 環境計画	P25	・太陽光発電設備の設置場所を検討してほしい。
6. 新しいまちづくりの拠点	(2) 外観パース	P31	・階層が北側（メインプロムナード側）に寄っているが、全体を免震とするなら眺望を考えてほしい。 ・展望室の屋根のデザインに、波やツバキなどを取り入れてもらいたい。 ・外壁のガラス面の清掃に、光触媒や足場などを考慮した方が良いのでは。 ・外壁がガラスであると空調の電気代がかかるのではないかと、ランニングコストを考慮した方が良いのでは。 ・第一次産業のまちとして、外壁に土の質感が部分的に入ると落ち着く。
	(3) 内観パース	P32	・ポスター等の貼紙による壁の汚れが気になるので、マグネットで貼れる壁など、細部まで配慮してほしい。 ・吹き抜け部分の天井ルーバーは、溜まったホコリの清掃や電球の取替えなど、メンテナンスを考えて、長く大事に使える物という目線をお願いしたい。 ・木材家具は、劣化や傷などのメンテナンスが必要となるため、厚い木材などを検討した方が良いのでは。 ・退屈しない庁舎とするため、階層ごとにイメージを変える、材質を変える工夫が必要。
7. 工事計画			・意見はありません。